

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

エア・ウォーター株式会社（証券コード:4088）

【新規】

国内CP格付

J-1+

■格付事由

- (1) JCR では 26 年 6 月 4 日付で当社の長期発行体格付を「AA-」、見通しを「ネガティブ」と公表している。その後、過年度決算の訂正を反映した 26/3 期決算が公表されたが、その内容は格付および見通しを変更するものではない。今般、資金調達が多様化を目的として新たに CP 発行枠の設定が行われる。CP の発行限度額に対して、流動性は十分に確保されている。
- (2) 26/3 期の営業損益は 372 億円の赤字（前期は 625 億円の黒字）、親会社の所有者に帰属する当期損益は 639 億円の赤字（同 399 億円の黒字）となった。海外事業を中心とするのれんおよび固定資産の減損損失 1,080 億円や、不適切会計事案に係る調査関連費用 130 億円などを計上したことが赤字の要因である。もともと、赤字の主因となった減損損失は非資金性であり、営業キャッシュフローは 1,076 億円を確保するなど、現時点で基礎的なキャッシュ創出力が大きく低下している状況にはない。一方、過年度決算の訂正による 25/3 期末の親会社の所有者に帰属する持分への影響額は 749 億円となり、6 月の格付公表時点で把握していた 442 億円を上回った。また、歯愛メディカルの子会社化に伴う有利子負債の増加や当期損失の計上により、26/3 期末の親会社所有者帰属持分は 3,902 億円、同持分比率は 32.1%となるなど、財務構成は悪化している。当面は基礎的な収益力に低下が生じていないかを確認するとともに、事業ポートフォリオの見直しが収益力および財務構成に及ぼす影響を注視していく。

（担当）藤田 剛志・村松 直樹

■格付対象

発行体：エア・ウォーター株式会社

【新規】

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	300 億円	J-1+

【参考】

長期発行体格付：AA-

見通し：ネガティブ

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2026年9月8日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：水川 雅義
主任格付アナリスト：藤田 剛志
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014年1月6日）として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2024年10月1日）、「化学」（2022年6月15日）として掲載している。
5. 格付関係者：
（発行体・債務者等） エア・ウォーター株式会社
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
 - ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
 - ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：
本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/en/>）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル